

こども若者ワークショップの結果報告

- ワークショップの概要
- ワークショップの結果
- ワークショップの様子

▶ ワークショップの概要

実施目的

「清須市こども計画」を策定するにあたり、当事者の意見を反映し基本理念等の参考とするため、清須市在住・在勤・在学の小学校4年生～40歳未満の方を対象にワークショップを実施した。

実施日時

第1回:11月29日(土)午後2時から 清須市役所

第2回:12月6日(土)午後2時から 清洲総合福祉センター

参加者数

	小学生	中学生	高校生	専門・大学生	社会人	合計
第1回	3人	1人	1人	1人	1人	7人
第2回	4人	2人	0人	2人	0人	8人

ルール

- ・ 自由奔放(奔放な発想を歓迎し、どんな意見でもかまわない)
- ・ 批判厳禁(どんな意見が出てきても、それを批判しない)
- ・ 数で勝負(量の中から質の良いものが生まれる)
- ・ 便乗発展(アイデアをくっつけ、もっと広げる)

▶ ワークショップの結果(テーマ①)

『清須市の好きなところを話し合おう!』では以下の様な意見が出ました。

食べ物・買い物の充実

スーパーやドラッグストアが多く買い物がしやすい環境が整っている。

飲食店が豊富で、気軽に外食を楽しむことができる。

給食が美味しく、伝統野菜(土田かぼちゃなど)を通じて、食文化を感じることができる。

自然と遊び場

市内に公園が多く、広場や野球場などこどもから大人まで遊べる。

庄内川の自然や五条川の桜、ドクターイエローが見える風景があり、日常の中で様々な景観を楽しむことができる。

施設と公共サービス

新しい庁舎に期待している。

児童館や図書館、美術館、プールなどの運動施設が豊富で、生活や学びの場として活用しやすい。

ヘルメット購入補助などの支援制度があり、暮らしを支える仕組みが整っている。

立地・アクセス

名古屋市の近くながら静かでのどかな環境がある。

名鉄やJRなどの駅が複数あるため、利便性が高い。

あしがるバス(100円)で市内を回れる便利さがある。

歴史と文化

信長ゆかりの地としての文化資源が魅力。

清洲城や朝日遺跡ミュージアムなど歴史を感じられる場所が多い。

尾張西枇杷島まつり、きよすイルミなど伝統と現代が融合している。

人とのつながり・地域性

地域の人が優しく、町内会やこども会など世代を超えた交流が活発。

学祭などのイベントに地域の人に参加してくれるので、一体感を感じる。

ボランティアの方の協力による安心して暮らせる環境がある。

▶ ワークショップの結果(テーマ②)

『将来のまちを考えよう!』では以下の様な意見が出ました。

こどもの遊び場・居場所

夏の暑さでも安心して遊べる屋内施設があるといい。

勉強や宿題などに取り組める場所を増やして欲しい。

大型商業施設など公園以外の遊び場を充実させて欲しい。

生活環境

工場周辺での悪臭・騒音対策の実施して欲しい。

あしがるバスの運行本数を増やすことで利便性が上がる。

ゴミの削減や川の美化など、緑を増やす取組を実施して欲しい。

施設と公共サービス

市役所の手続きについて、電子化を進めて欲しい。

障がい者向けの施設やリハビリ施設を充実させて欲しい。

夏の暑さでも安心して遊べる屋内施設があるといい。【再掲】

安全・治安

今の治安の良さを維持したい。

自転車専用レーンの整備、道路拡幅、街路灯を充実させて欲しい。

地震に強いまちになって欲しい。

歴史と文化

観光資源を今以上にアピールするためにCMを活用してみてもどうか。

歴史体験などを通じて市外の人に魅力を伝えたい。

きよすイルミを継続して欲しい。

地域交流・子育て支援

町内会やイベントを通じて世代間の交流を進めたい。

ファミサポや親同士の交流会を通じて子育て支援を強化して欲しい。

夏の暑さでも安心して遊べる屋内施設があるといい。【再掲】

こども・若者目線での清須市を知ることができ、貴重な場となりました。

▶ ワークショップの様子(第1回:11月29日開催)



▶ ワークショップの様子(第2回:12月6日開催)

